

企業が伸びる、個性ある地域社会創造のために、今、何が必要か。何をすべきか。

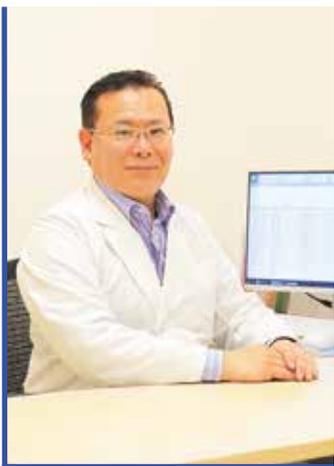
地方のICT戦略 [60]

Information and Communication Technology

明治時代からの歴史を持ち、地域医療を担う医療機関として地元の皆さまに親しまれている「医療法人龍川会西澤病院」。高齢化社会に対応して、2年前には介護医療院を開設。厚労省のLIFE制度に則し、介護医療の質の向上のために導入したのが「ギガらくWiFi」だ。

老人介護分野における最先端の医療とケアを提供

「西澤病院様は、地域医療の担い手として長い歴史と伝統を誇っておられます。」



Interview
医療法人 龍川会
介護医療院 西澤病院
院長
西澤 良斉さん

療および新生児医療に貢献してまいりました。1955年（昭和30年）には医療法人龍川会を設立、「龍川会西澤病院」と名称を変更しました。

「2年前には、「介護医療院」を設立されました。」

西澤院長 ご存知のように日本は、世界一の超高齢化大国です。高齢化に伴い、高血圧や高脂血症、糖尿病などの血管老人性疾患も増加しています。同時に、アルツハイマー病を中心とした認知症患者の急増も大きな社会問題となっています。2000年には、介護保険制度が創設され、医療現場に求められる役割はさらに重要かつ多様化してきました。西澤病院では、社会からの支援ニーズ、介護ニーズに対応するために介護医療院としての分離に向けた準備を進め、2020年に「介護医療院 西澤病院」を開設。要介護高齢者の療養・生活のための施設として新たにスタートしました。



ゆったりとした待合室

西澤病院では、地域医療と介護を一体化し、住み慣れた地域で一人ひとりが自分らしくいられるケアを目的としています。脳血管障がい、神経難病や癌の終末期などにより重度の介護が必要になった高齢者の皆さまに寄り添い、高度な医療サポートを提供しています。現在、108床の療養室を備えており、長野県有数の設備を誇っています。



広々として清潔感ある廊下

また、創業当時から婦人科外来は、現在は西澤産婦人科クリニックとして、飯田下伊那地域で唯一、不妊・不育症治療を担う医療機関となっております。産科については分娩の取り扱いを休止しておりますが、地域内の医療連携を密にし、安心して出産ができるよう様々なお手伝いをさせていただいております。

厚労省のLIFE制度に伴い「ギガらくWiFi」を導入

「昨年、「ギガらくWiFi」を導入されましたが、そのきっかけは何ですか？」

西澤院長 厚労省の主導により、2021年度の介護報酬改定に伴い、LIFE（科学的介護情報システム）という制度が開始されました。LIFEは、ご利用者様の認知症の状態や健康状態、各施設で行われているケアなどの内容をインターネットの公式サイトに入力することで累積されたデータベースを厚労省が分析し、フィードバックされるシステムです。その情報を共有・活用することで、介護現場における質の向上を目指すものです。LIFEを効

果的に利用するためには、院内のどこからでもインターネットに接続できる必要があります。そこでNTTの営業担当者さんに相談したところ、規模の大きなインターネット環境の構築を図るために「ギガらくWiFi」を薦められました。

「導入後の変化などは、ありましたか？」

西澤院長 介護には、専門的な知識や高いスキルが求められます。LIFEを活用してまだ日が浅いですが、介護職員が仕事に対して主体的に情報収集を行い、支援内容の改善や検討につなげることで、さらなる技能を身につける機会が増えればと期待しています。安定したネットワーク環境を構築することにより、入所者様と遠方にお住まいのご家族様とのリモート面談がストレスなく行えるようになるなど、「ギガらくWiFi」を導入して得られたメリットは他にもたくさんあると考えています。その一方で、セキュリティ対策などの管理体制も整える必要があります。昨年ニュースでも取り上げられましたが、サイバー攻撃を受けた病院がシステムを停止させるような事件がありました。ネットワークを安心・安全に使用する為にもNTTさんのお知恵をお借りしながら、より高いセキュリティレベルを実現したいと考えています。

「セキュリティのレベルアップのほか、さらにICTを活用した今後の展開はございますか？」

西澤院長 最近、注目しているのがデジタルサイネージです。飲食店や美容院などのサービス業のほか、役場庁舎でもよく見られますが、案内板やPOPなどで商品や料金、イベント内容などを紹介する掲示板のことです。その

電子POP版がデジタルサイネージで平面ディスプレイや動画によって情報を表示できる媒体です。たとえば、待合室に設置したマルチモニターで天気やニュースなどの最新情報から病院内の医療情報まで幅広い情報を提供することが出来ます。また、長い待ち時間によるご利用者様のストレスを軽減し、サービス向上に役立てることも可能でしょう。さらに職員に対しては、情報を集約することで業務負荷軽減を図れると考えています。デジタルサイネージには、様々な種類やタイプがあるので、NTTの営業担当者さんに相談しながら、早い導入を実現できればと考えています。



西澤病院外観

Profile

○医療法人龍川会
介護医療院西澤病院
西澤産婦人科クリニック
羽根木の森アイクリニック（東京都世田谷区）
居宅介護支援事業所ほんまち
事業内容 介護医療院 内科 産婦人科 皮膚科
短期入所療養介護、在宅介護サービス他

住 所 飯田市本町4-5
創 業 1895年04月（明治28年）
TEL 0265-243000
URL https://nishizawa-hp.jp
（介護医療院西澤病院）
https://gvn.nishizawa-hp.jp
（西澤産婦人科クリニック）